

# ハナミズキの育て方

ハナミズキ・・・和名：アメリカヤマボウシ

原産地：アメリカ東部、メキシコ北東部 落葉高木または低木。

## ■年間作業カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育 サイクル				開花		花芽分化				紅葉		
植えつけ			落葉		寒冷地							落葉
剪定												
肥料	元肥											元肥



桜と入れかわるように咲くハナミズキは明るく目をひく花で、  
家庭の庭で大変人気のある花木です。  
また、晩夏から初秋に色づく果実や、秋の紅葉を楽しむことができます

## ■品種

品種	花色 (総苞)	特徴
紅花ハナミズキ	紅 花 系	実生で紅花が咲いたものを総称して 言います。
チェロキー・チーフ		古くからあり、紅色が濃い紅花の代 表種。
ジュニア・ミス		紅花底白（中心に白いぼかし）の中輪種 で、花付きが良く、鉢植にも向きます。
レッド・ジャイアント		日本生まれで大輪の花を咲かせます。
クラウド・ナイン		広弁の大輪種で、白花の代表種。 花付きが良いです。
エディーズ・ホワイト・ワンダー	白 花 系	極大輪種。
アルパプレナ ダブルホワイト		二重咲きで、八重ハナミズキで出回る 場合もあります。
ピグミー		矮性品種で鉢植向きです。
トリカラー		葉に白と黄色の斑が入ります。
レインボー		葉に黄色の斑が入ります。

## ■栽培条件

日本全国栽培は可能ですが、  
庭植えて楽しめるのは、  
北海道南部から中部  
くらいまでです。

# ハナミズキの育て方

## 庭植えの場合

### ■ 植え付け

植え付けの敵期は、落葉後の10月下旬～11月と2月下旬～3月です。  
寒冷地は10月下旬に行ってもかまいませんが、根がよく張らないうちに冬になるので、春が良いでしょう。



水鉢  
(盛り土を  
する)

穴を掘り、肥料を入れたのち土と混ぜます。  
そこに根鉢を少しくずした苗木を置きます。  
根と土の間に土を8～9割ほど入れたら水を与え棒でつつき馴染ませます。  
根が完全に隠れるように土をかぶせます。そして植え穴と同じ大きさに、  
水が流れ出さないように土を盛り水鉢を作り、水を与えます。  
水がひいたら支柱をたてます。

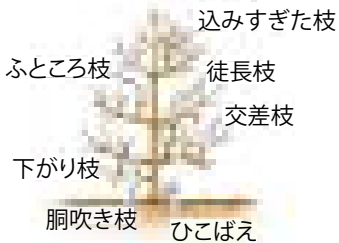
### ■ 肥料



堆肥+有機肥料

冬期に、伸びている枝先の真下に深さ20cmほどの穴を数ヶ所掘り、  
堆肥と有機質肥料（牛糞や醗酵油かすなど）を適量施します。  
土はその後に埋め戻しましょう。  
冬期に元肥を施さなかった場合、花後に化成肥料を施します。

### ■ 剪枝・剪定



放任しても樹形は整いますので、庭のスペースがあるなら自然樹形で育てます。  
ただし、庭のスペースに合わせて小型にしたい場合は  
・ 落葉後、見やすい高さで主幹の頂部を切りつめて止める  
・ 込み合った枝、からみ枝、ひこばえ等の不要な枝を分岐点の上から切るようにします。

## 鉢植えの場合

### ■ 植え付け

赤玉土7:腐葉土3  
の混合土



鉢底ネット

ウォータースペース  
をあける

鉢への植え付けや植え替えは、  
3月に行います。

### ■ 肥料と水やり

6号鉢で玉肥5個がめやす。  
中央の鉢を  
とり囲むように埋める。



水やりは、夏は朝夕与えます。  
肥料は2月までに元肥として、骨粉入り醗酵済み油かす  
の固形を施します。  
花後にもお礼肥として、8月下旬～9月に元肥として  
同じ肥料を施します。